

海洋環境保護の現代的展開 : 海洋ガバナンスの観点から

2015年 3月23日(月)

14:00-18:20

工学部2号館 212号室

言語 / 日本語・英語 (日英同時通訳付)

定員 210名 要事前登録 <http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/events/2015-03-23/index.html>

主催 ◆ 東京大学公共政策大学院海洋政策教育・研究ユニット

共催 ◆ 東京大学海洋アライアンス / 東京大学社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム (GSDM)

海洋は古くから漁業、交通のために利用されており、また近年では、レジャー、再生可能エネルギー、海底資源掘削といった様々な利用が進められています。一方で、海洋のもたらす豊かな恵みを次世代に引き継いでいくためには、海洋の利用による環境汚染の防止や海洋の生物多様性の保全といった海洋環境保護の取り組みを進めることもまた重要です。

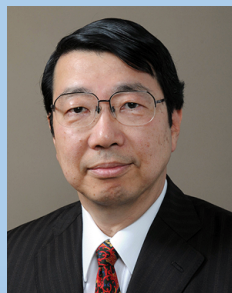
このシンポジウムでは、海洋環境保護をめぐる近年の取り組みを多角的な観点から取り上げ、海洋の利用と保全の適切なバランスを維持するための国内的・国際的なガバナンスのあり方を考えます。



Alexander Sergunin
サンクトペテルブルグ大学教授



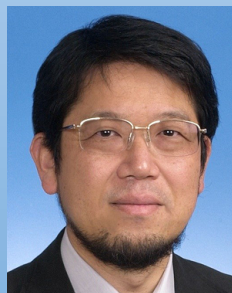
Vu Hai Dang
ベトナム外交学院講師



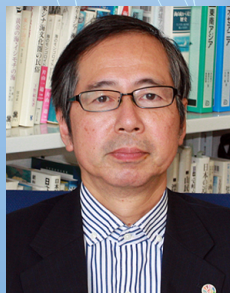
浦辺 徹郎
東京大学名誉教授、内閣府参与
SIP「海のジバング計画」プログラム・ディレクター



山口 敦
東京大学大学院工学系研究科特任講師



茅根 創
東京大学大学院理学系研究科教授



松田 裕之
横浜国立大学大学院教授
統合的海洋教育・研究センター長

▶ プログラム(予定)

- 14:00-14:05 **開会挨拶**
奥脇直也 東京大学名誉教授、明治大学法科大学院教授
- 14:05-14:45 **基調講演 1**
"Russian strategy for the sustainable development of the Arctic marine environment"
Alexander Sergunin サンクトペテルブルグ大学教授
- 14:45-15:25 **基調講演 2**
"MPA Network in the South China Sea: A Suggestion for Peace and Sustainability in the Region and an Opportunity for Japan to "Look South"
Vu Hai Dang ベトナム外交学院講師
- 15:25-15:40 休憩
- 15:40-17:20 **リレー講演：日本における海洋利用と環境保全**
- 1: 海底鉱物資源の採掘と深海生態系の保全 (15:40-16:05)
浦辺 徹郎 東京大学名誉教授、内閣府参与
SIP「海のジバング計画」プログラム・ディレクター
 - 2: 洋上風力発電と海洋環境 (16:05-16:30)
山口 敦 東京大学大学院工学系研究科特任講師
 - 3: サンゴ礁海洋保護区 (16:30-16:55)
茅根 創 東京大学大学院理学系研究科教授
 - 4: 海洋における生物多様性の保全と漁業の果たす役割 (16:55-17:20)
松田 裕之 横浜国立大学大学院教授 統合的海洋教育・研究センター長
- 17:20-17:30 休憩
- 17:30-18:20 **パネルディスカッション**
パネリスト : 全講演者
モデレーター : 城山英明 東京大学公共政策大学院長
司会進行 : 久保麻紀子 東京大学公共政策大学院特任准教授